

エシカル消費 始めよう

人や社会・環境に配慮「エシカル消費」

「エシカル消費」って
どうすればいいの？

「エシカル消費」とは、消費者それぞれが、社会的課題の解決を考慮し、そうした課題に取り組む事業者を応援する消費行動（エコ商品を選ぶ、食品ロスをなくす、寄付金付き商品を選ぶなど）です。

燃料や電気を
ムダに使うのは
「もったいない」

壊れても
原料として再利用
できるものを
ただ捨てちゃうのは
「もったいない」

環境に配慮した消費

エコ商品…自然環境におよぼす負荷が顕著に低い商品
リサイクル商品…廃棄物を再資源化し、新たな製品の原料として利用した商品

地域に配慮した消費

地産地消を意識する

地域農業・産業の持続・発展につながる
地場産品を選ぶ

地元の物は新鮮だし
作っている人の
顔も見えるから安心。
地域も元気になるし
地場産品を買わない
「もったいない」



人や社会に配慮した消費

フェアトレード商品
授産品の購入

フェアトレード…途上国の生産者等から
作物や製品を適正な価格で購入
授産品…障がい者支援施設・地域共同作業所で
作業訓練の一環として製作された、障がい者の
社会参加につながる商品

どーせ
お金を使うなら、
世のため人のため
にもならなきゃ
「もったいない」

県内エシカル認知34.2%
消費者庁7.8ポイント増「伸び順調」
18年10月調査

人や社会・環境に配慮した「エシカル消費」の認知度は順調に伸びている。また伸びしろはあり、啓発に努める」という言葉が、消費者庁の調査結果から読み取れる。消費者庁は、県内での認知度は34.2%だったことが、消費した。同庁が県庁に設置している消費者行政新体制の調査で分かった。前回調査（同年2月）から7.8ポイント増の16.4%だった。県内16歳以上の500人を対象にインターネットで調査。それによると「エシカル消費」という言葉が意味する「思いやり」の合計は16.6%で前回より1.6ポイント上昇した。一方、「思いやり」の「思いやり」という言葉の合計は16.6%で前回より1.6ポイント上昇した。一方、「思いやり」の「思いやり」という言葉の合計は16.6%で前回より1.6ポイント上昇した。

提供している企業のイメージが向上するかの質問では「そう思う」「どちらかというところ」の合計は16.6%で前回より1.6ポイント上昇した。一方、「思いやり」の「思いやり」という言葉の合計は16.6%で前回より1.6ポイント上昇した。

31. 2. 23



エシカル消費の意義について語る加渡准教授—徳島市の四国大

加渡いづみさんに聞く

国の事業認定資格・消費生活アドバイザーで四国大短期大学の加渡いづみ准教授（ライフプランニング）にエシカル消費の理念や意義などについて話を聞いた。

「そもそもエシカル消費とは、地域とそこに住む人々が元気になるよう、お金やモノの使い方が、自分だけの満足だけでなく、誰かのため、地域のため、未来のため、

四国大短期大学准教授

加渡いづみさんに聞く

加渡いづみさんに聞く

「エシカル消費」という言葉を耳にする機会が増えている。環境や人権、地域…、自分のためだけでなく、そうしたことを考えながら買い物をしたり、行動したりすることを指し、持続可能なこれからの地域づくりを支える原動力と期待されている。識者へのインタビューや県内の高校・事業所の活動を通じ、エシカル消費の理念や事例を紹介する。（政経部・矢田諭史）

地域・未来のために

「エシカル消費」という言葉は、直訳すると倫理的、道徳的な消費という意味。例えば、地域とそこに住む人々が元気になるよう、お金やモノの使い方が、自分だけの満足だけでなく、誰かのため、地域のため、未来のため、

生産者から皆の幸せ目指そう

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

「エシカル」という言葉が浸透していかないだけ

エシカル商品の一例



古くなったシートベルトや消防用ホース、空き缶のプルタブから作られたバッグ。エシカル商品として売られている

【エシカル消費の具体例】

- ・地産地消、地元商店での買い物
- ・被災地の特産品を買う応援消費
- ・地場産業や伝統工芸品の積極的な利用
- ・公正な価格で取引した資源を用いたフェアトレード商品の購入
- ・有機栽培の素材で作られたオーガニック製品の購入
- ・廃品などを活用したリサイクル製品の購入
- ・環境問題や社会問題を引き起こしていない製品の購入
- ・省エネ家電、低燃費カー、エコハウスの活用
- ・太陽光やバイオマスなどの自然エネルギー利用

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

で、考え方や行動は日本にはなじみ深いはず。エシカルを音風と言うと「お互いさま」。日本は昔からリサイクルやエコに敏感な社会だった。土壌はある。今、県内では地域資源を使ったもの

30. 7. 3

土成小児童
エシカル消費
理解を深める
四国大生が説明



阿波市土成町の土成小児童が、同市吉野町柿原のマルナカ柿原店で、環境や社会に配慮したエシカル（倫理的）消費の理解を深める。四国大生が説明

（的）消費を学んだ。3年生34人が四国大でエシカル消費を学んでいる学生5人と青果コーナーや菓子売り場などを巡回。環境保全や労働環境に配慮した商品に付けられる「レインフォレストアライアンス認証」「UTZ認証」などのマークを見ながら、学生から説明を受けた。写真。学生は、家庭ごみの半分以上が容器だとして「値段だけでなく、買った後のことも考えてほしい」と話した。木村心奏さん（9）は「これからはマークが付いた商品を買いたい」と話した。（棚野将志）

30.12.22

裏面に「徳島県消費者暮らし政策課」からのお知らせがあります！

県では、普及啓発用のチラシや動画を制作しています。各種データは自由にお使いいただけますので、ホームページからダウンロードしてお使いください。問い合わせ先電話 08 8-621-2499 電子メール syouhisyakurashiseisakuka@pref.tokushima.jp



いつも買っている商品、それは、だが、どこで、どのように作ったのでしょうか。もしかするとその生産背景には、労働搾取や児童労働、環境破壊といった深刻な問題が潜んでいるかもしれません。人や環境や社会を思いやる未来につながる消費、それがエシカル消費です。

「エシカルはじめてみよう」



※「フェアトレード」とは、途上国で作られた作物や製品を、適正な価格で継続的に取引することにより、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のこと。

徳島県危機管理本部 消費者くらし安全局
消費者くらし政策課 消費生活創造室
088-621-2499



「エシカル消費とは
「エシカル消費」は「倫理的消費」とも言われ、消費者が環境、人や社会、地域に配慮しながら消費を行い、環境問題や社会問題などの社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援することです。お互いを思いやる消費が社会を変え、将来の子ども達が住みよい社会や地球環境の実現につながります。」

環境への配慮
食品ロスをなくす
買い過ぎず作り過ぎず
おいしく食べまる



人への配慮
障がい者の社会参加につながる商品を選ぶ
地域で活躍する障がい者の経済的自立を応援



地域への配慮
地元の産品を買う
地域の活性化や伝統文化の継承
輸送エネルギーの削減につながる



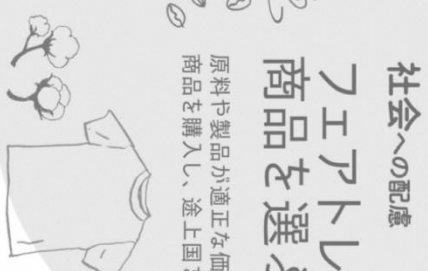
あなたの日々の消費が世界の未来を変えます
それは意外とカンタンなこと

社会への配慮
寄附つき商品を選ぶ
売上金の一部が社会貢献につながる商品を購入

地域への配慮
被災地の産品を買う
買い物や旅行で被災地の経済復興を応援



社会への配慮
フェアトレード商品を選ぶ
原料や製品が適正な価格で取引された商品を購入し、途上国を支援



環境への配慮
エコ商品を選ぶ
再生紙や詰め替え容器の使用や環境への配慮に関する認証がある商品を購入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくす	2 質の高い雇用を創出	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS